



# 船引小学校だより



**【教育目標】**  
思いやりのある子ども  
よく考えてしっかり学ぶ子ども  
進んでからだをきたえる子ども

令和2年3月27日  
田村市立船引小学校  
発行責任者  
校長 有賀 仁一

**令和元年度  
105名の卒業生！**

**立派に巣立っていきました！**

23日（月）令和元年度卒業証書授与式を無事に挙行することができました。105名の卒業生全員が出席し、一人ひとりに直接、卒業証書を授与することができました。感慨も一入です。

新型コロナウイルス感染症対策のために、4日（水）から突然臨時休業に入ることになり、日々刻々と状況が変わる中で、卒業式ができるのか否か？どのような形で行うべきなのか・行



えるのか？市の臨時校長会も幾度となく開催され、検討に検討を重ねてきました。途中紆余曲折はありましたが、最終的に、感染防止の対策を取って挙行することになりました。その対策は、①参加者は在校生を入れず卒業生と保護者で②来賓は最小限に③祝辞等はすべて紙面で④座席の間隔を1m以上空ける⑤全員マスク着用（メインの証書授与の時だけはマスクを外す）等々です。

10日前に学校から6年生全員に式の概要と呼びかけの台本・式歌の歌詞を郵送しただけで、学校での練習はできませんでした。そのため、先生方だけでよりよい会場設営やよりよい動きを考えた予行練習を行って、本番に臨みました。

そのような中でしたが、卒業生は、立派に卒業証書を受け取り、呼びかけや式歌もたいへん上手にできていました。これは、これまでの子どもたちの学びの成果であり、本当にうれしく・心強く思った次第です。

あらためて、大きく逞しく成長した子どもたちに敬意を表すると共に、ここまで育て上げられた保護者の皆様と先生方に敬意と感謝の念を表します。

## 新年度は4月6日から！

～ 感染症対策を徹底して通常の学校教育ができるよう努めます！ ～

平成2年度は、通常どおり4月6日（月）からスタートします。子どもたちには、いつもどおり集団登校させてください。

その際、大切なお願いがあります。

○ 毎朝、家庭で「検温」をしてくること  
(37.5℃以上や風邪等の症状がある場合は登校させない)

学校では、県教委等の指導をふまえ、①感染リスクを高める3つの条件（右図参照）が同時に重なる場を避ける工夫をして教育活動を行います。②咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策を徹底します。

日々刻々と状況が変わる中で、今後、さらなる対応が求められることもあるかと考えられますが、基本的な対応としてご理解とご協力をお願いします。

なお、入学式は、卒業式と同様に、入学児童と保護者の参加で行います。来賓は最小限で、祝辞等は紙面で、在校生については「歓迎のことば」を述べる代表児童だけの参加で進めます。



## 臨時休業に伴う未履修内容への対応について！

～ 新年度、補充授業・補修の時間を確保！ ～

今年度の学習内容は、全学年でほぼ指導し終えています。一部指導できなかった学習内容については、全学年・全クラスで明確にし、未履修にならないように指導する授業時数を確保しました。また、朝の帯時間を利用して、補充指導も行う計画です。

子どもたちの家庭での学習の様子はいかがでしょうか？学校では、第2弾の学習プリントを印刷・配布したところですが、これまでの学習のまとめ・復習の意味でも、しっかり取り組むようお声がけいただけると幸いです。



なお、文科省のホームページに「子どもの学び応援サイト」があります。可能な家庭では、ぜひお子さんに紹介してあげてください。この時期に限らず、年間を通して活用できる充実した「学びのサイト」がたくさんありますので、強く活用を推奨します！

## 新校舎が完成しました！

～ 新2年生が使い初め！ ～

昨年6月から進められてきた校舎増築工事が完了しました。とても明るく広々としたすてきな校舎です。現在、検査確認等が行われており、4月2日に「引渡式」が行われる予定です。当初、新校舎は6年生が使うことを検討しましたが、特別教室との動線や更衣室との関係で断念しました。新2年生のみなさん、楽しみですね。

## 「福島議定書」への取組で「入賞」！

～ 県知事・県教育長名でのすかし入りの賞状です！ ～

“令和元年度温暖化防止みんなで取り組む「福島議定書」”で電気使用量の大幅削減が達成できたとして、今回初めて表彰されました。本校では、飼育栽培委員会が担当し、全校生に呼び掛けて、毎年取り組んできているものです。これを励みに、次年度も地球にやさしい取り組みを進めて参ります。

